

占いを信じるか信じないか

21711059 岩渕匡太

21711218 高田麻由

21711341 松山明日翔

1、目的

占いを信じる人と信じない人にはどのような違いがあるのかを調べる

2、方法

占いを信じる人信じない人にかかわらず、50 人の人にアンケートを取り、信じる人信じない人の割合や理由、どのような占いを見るかなどを調べる。

3、結果

聞いた 50 人の男女比は、女子が 36% 男子が 64%

信じる or 信じないは、信じるが 68% 信じないが 32%

となった。

そのうち信じるといった人の理由は

モチベが上がる 6 人 当たるから 8 人 好きだから 6 人 良いことがありそう 6 人

見るのが楽しいと答えた人 4 人

信じないといった人の理由

信憑性がない 12 人 興味がない 4 人 占いに頼りたくない 3 人

という結果になった。

そしてどんな時に占いを見るかという質問は

不安な時 8 人 テレビでやっているとき 14 人 いつでも 3 人

良いことがあった時 1 人

何で占いを見るかという質問には

テレビ 35 人 SNS10 人 手相 14 人 雑誌 11 人 見ない 12 人

という結果になった。

また、プラスで、どのような占いを信じるかも聞いたところ

星座 30% 手相 15% タロット 15% 血液型 16% おみくじ 16% その他 8%

となり、なぜその占いを選んだかの質問にはその占い事の様々な意見があった

4、考察

占いを信じる人は、占いの影響があった人に多くみられる。

占いを信じない人は、何を言われても現実的に考えて信じない人は多くみられる。

占いを信じるか信じないかは、それぞれの人自身の心の持ちようになる。